変わり すが、

ゆく姿を見て、

家族だからこ

家族の代

わりは

17

ませ

ん。

~認知症と共に誰もが安心して暮らせる地域に~

そ許せな る自 ら立ちが 第三者 るケ ると思 なら案外簡

少しの距離で冷静に、 優しくなれる し対応を行

間違っ

いなかっ

たと思える施設を目

を行って

える人

も少なくありませ

私たち

たくさん悩んだ結果、

私の判断は

親を捨てることなのでは」

と葛藤を抱

<u>'</u>

「施設に預けることは

を求められず、

「自分で見な

る家族には、

グループホーム光喜園 おおば こうじ 大庭 康二さん



認知症の正しい理解を広める



※グループホームとは認知 症高齢者が少人数で日常 の家事などをして、リハ ビリをしながら共同生活 をする施設です。

などの利用も選択肢の一 ることが難しい 何気ないと感じていた肌の触れ合い 施設内では現在窓越しでの面会 いますが、 いた肌と肌の触れ合 普段から自由に外出す 人の気持ちを体感しま ルス感染症により外

これまで何気ない まし 大切であ ます。

巡り巡って自分たちの為にもなり、 して認知症に関わ 、の人が、 個人、 お店、 につながると思 認知症の 持つ強みを活か 役場など多 住

みやす に立ちたい思いも強い 時代背景により、 った際には、 施設で梅干 があ をつくり、配

族を取り巻く環境は大きく変化し 自分たちが取り組んでいることが れば何でもできます とても生き生きとさ 人は、 つ 人や家 7 のサ 役

介護の現場か

生きる

である、

認知症の

人やその家族と日々向き合う

共に誰もが安心

して暮らせる地域づくりやサポ

たちにできることを考えて

みんな、

気持ちは一

ム光喜園管理者の大庭康二さんに話を伺

医療、

ハビリ

などに関

わる一

17

ました。

認知症と

誰もが気軽に立ち寄れる場所に

ステイ(短期入所生活介護)



・ 真喜代さん

家族だけで抱え込まないで早めの相談を

追いつめられた介護者による高齢者虐待が県内でも増えています。虐待を受けた 高齢者の7割に認知症状がみられ、認知症介護の負担と虐待は密接するものと考え られます。相談することは、虐待防止にもつながります。

町地域包括支援センター

介護・福祉・健康・医療など「高齢 者の総合相談窓□↓です。認知症専 門の相談員が対応します。(月~金曜 の午前8時30分~午後5時15分)

2096 (292) 0770

県認知症コールセンター (ほっとコール)

認知症で困ったら悩まずに、気軽にお 話ください。若年性認知症(65歳未 満発症) も専門の相談員が対応します。 (水曜日以外の午前9時~午後6時)

2096 (355) 1755

認知症の人の権利を守る

成年後見人制度

認知症、精神障がい、発達障 がいなどによって、物事を判 断する能力が十分ではない人 について、本人の権利を守る 援助者(成年後見人など)を選 ぶことで、法律的に支援する 制度です。詳しくは、町地域 包括支援センターまでお尋ね ください。

事業者・農業者向け

新型コロナウイルス感染症経済支援

家賃支援給付金

売上の減少に直面する事業者の事業継続を支えるため、地代・家賃(賃料)の負担を軽減する給付金が支給されます。



- ●対象者(次のすべてを満たす事業者)
- · 資本金 10億円未満の中堅企業、中小企業、小規模 事業者、フリーランスを含む個人事業者
- 5~12月の売上高が、1カ月で前年同月比マイ ナス 50%以上または、連続する 3 カ月の合計で 前年同月比でマイナス30%以上
- 自らの事業のために占有する土地・建物の賃料
- ●申請方法

ウェブサイトで申請

家賃支援給付金 Q 検索

●問い合わせ 家賃支援給付金 コールセンター (土日祝日可) 午前8時30分~午後7時 20120(653)930

町

●対象者

国の家賃支援給付金を受給した事業者

- ●交付額 申請時の直近1カ月の支払い賃料(月額 20万円上限) の3分の1の3カ月分
- ●問い合わせ

役場商業観光課 商業観光係 ☎096(293)3115



緊急経済協力金の対象者拡充

飲食・宿泊業者の自主的な感染拡大防止の取り組 みに支給する給付金の対象者の範囲を拡充しました。

- ●拡充対象者(次のいずれも満たす人)
- ・飲食店営業許可以外の**食品関係営業許可**を得て
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、2月以降の 売上が前年同月比で50%以上減少している
- ●申請方法

郵送または窓口の受付箱に直接投函してください。 ₹869-1233

大津町大津1189-2 (町まちづくり交流センター内)

●問い合わせ 役場商業観光課 商業観光係

2096 (293) 3115

融資金利子補給 申請お早めに

県の「金融円滑化特別資金」を活用した融資に 対し、3年間の利子補給を実施しています。申し込 む際は、金融機関や町へお早めにご相談ください。

- ●町への利子補給申込期限 10月30日(金)
- ●問い合わせ 役場商業観光課 商業観光係

2 096 (293) 3115

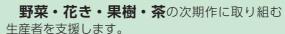
緊急個別相談会

毎週月曜日に相談会を実施します(事前予約制)。

●問い合わせ 役場商業観光課 商業観光係

2096 (293) 3115

高収益作物次期作支援交付金



高収益作物(野菜・花き・果樹・茶)で 2月から4月の間に出荷実績がある、または廃 棄などにより出荷できなかった生産者で、次期作 に向けた取り組みを行う生産者



- ·基本単価 5万円/10a
- ・施設栽培の「花き・大葉やわさび」 **80万円/10a**
- ・施設栽培の「マンゴー、おうとうやぶどう」 **25万円/10a** 詳細は町ホームページをご覧ください。
- ●問い合わせ 役場農政課 農政係

2 096 (293) 3116

5 広報おおづ 2020.9 広報おおづ 2020.9 4